

I 調査結果の概要

1 全国の主要都市の並列販売店舗における生鮮野菜の販売区分（国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品）別の価格・販売動向

(1) 品目別販売区分別の並列販売店舗数割合

ア 国産標準品と国産有機栽培品の並列販売店舗^(注)について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんじんが32.2%と最も取り扱いが多く、次いでこまつな(28.7%)、たまねぎ(28.6%)、ばれいしょ(27.4%)の順となっている。

イ 国産標準品と国産特別栽培品の並列販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、しょうがが12.4%と最も取り扱いが多く、次いでたまねぎ(9.9%)、にんじん(7.6%)、ミニトマト(7.5%)の順となっている。

ウ 国産標準品と輸入品の並列販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんにくが41.4%と最も取り扱いが多く、次いでかぼちゃ(22.4%)、ブロッコリー(22.1%)、しょうが(8.6%)の順となっている。

注： 並列販売店舗とは、同じ品目について、国産有機栽培品、国産特別栽培品又は輸入品のいずれかを国産標準品と同時に販売している店舗をいう。

表1 品目別販売区分別の並列販売店舗数割合（平成26年）

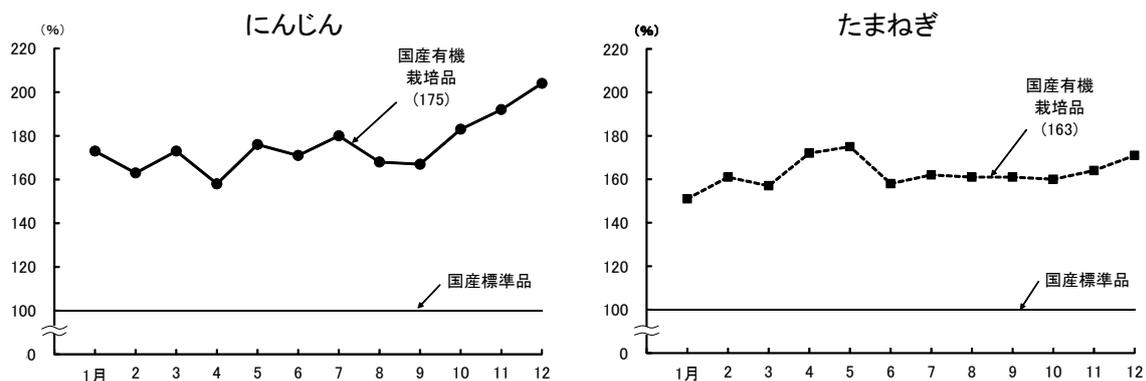
品目	並列販売店舗数割合		
	国産有機栽培品	国産特別栽培品	輸入品
	%	%	%
だいこん	13.4	1.8	…
にんじん	32.2	7.6	0.6
ごぼう	22.4	2.7	-
はくさい	…	0.4	…
みずな	19.1	1.9	…
こまつな	28.7	1.8	…
キャベツ	8.3	1.1	…
ほうれんそう	24.6	2.2	…
ねぎ	8.9	0.8	0.5
ブロッコリー	…	…	22.1
レタス	…	2.4	…
きゅうり	3.9	1.0	…
かぼちゃ	…	1.1	22.4
なす	4.0	1.7	…
トマト	6.6	4.1	…
ミニトマト	20.1	7.5	1.4
ピーマン	22.1	3.2	…
ばれいしょ	27.4	7.0	…
さといも	…	1.6	0.1
たまねぎ	28.6	9.9	2.5
にんにく	…	5.0	41.4
しょうが	…	12.4	8.6
生しいたけ	…	…	2.2

注： 並列販売店舗数割合は、年間延べ調査票回収数（1,141店舗）に対する、各品目の販売区分別の年間延べ並列販売店舗数の割合である。

(2) 並列販売店舗における国産標準品に対する販売区分別品目別の価格比

ア 国産標準品に対する国産有機栽培品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比（年平均）をみると、月別の価格の騰落はあるものの、にんじんが175%と最も大きく、次いでたまねぎ（163%）、ばれいしょ（154%）、こまつな（153%）の順となっている。

図1 国産標準品に対する国産有機栽培品の価格比（平成26年）



注：（ ）内は年平均価格比である（以下図3まで同じ。）。

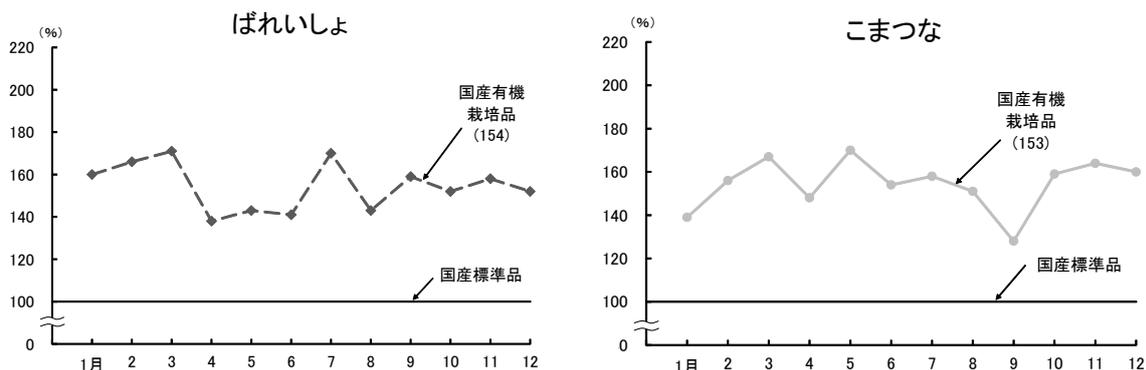


表2 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と国産有機栽培品の価格比

区分	にんじん			たまねぎ			ばれいしょ			こまつな		
	国産標準品	国産有機栽培品	比率	国産標準品	国産有機栽培品	比率	国産標準品	国産有機栽培品	比率	国産標準品	国産有機栽培品	比率
平成26年	円/kg 343	円/kg 600	% 175	円/kg 293	円/kg 477	% 163	円/kg 341	円/kg 523	% 154	円/kg 767	円/kg 1,176	% 153
平成26年1月	345	599	173	311	471	151	335	537	160	905	1,261	139
2	349	570	163	291	467	161	322	534	166	806	1,258	156
3	350	604	173	306	480	157	330	563	171	776	1,293	167
4	379	598	158	319	550	172	389	536	138	745	1,104	148
5	350	618	176	299	525	175	375	536	143	691	1,176	170
6	348	595	171	301	476	158	369	521	141	704	1,085	154
7	339	611	180	290	471	162	320	544	170	722	1,138	158
8	360	606	168	277	445	161	367	525	143	735	1,108	151
9	359	601	167	296	475	161	333	531	159	901	1,149	128
10	327	600	183	288	462	160	315	478	152	747	1,184	159
11	313	602	192	282	464	164	315	497	158	684	1,120	164
12	296	605	204	268	458	171	321	488	152	732	1,173	160

注：1 比率については、原数の値により算出しているため、表上の数値で計算した値と一致しない場合がある（以下同じ。）。

2 国産標準品の価格については、販売区分（国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品）別に集計対象店舗が異なるため、同一品目でも、価格が異なる場合がある（以下同じ。）。

イ 国産標準品に対する国産特別栽培品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比（年平均）をみると、月別の価格の騰落はあるものの、しょうがが137%と最も大きく、次いでにんじん（134%）、たまねぎ（132%）、ミニトマト（130%）の順となっている。

図2 国産標準品に対する国産特別栽培品の価格比（平成26年）

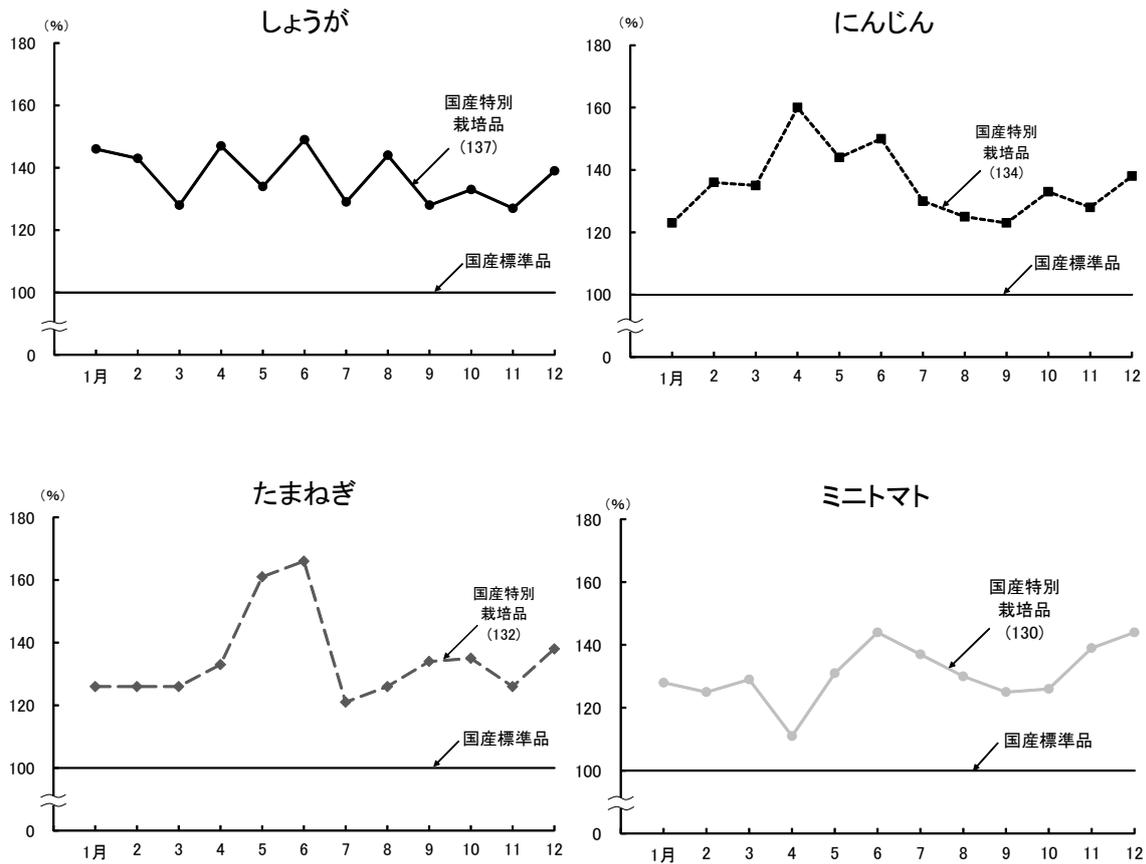


表3 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と国産特別栽培品の価格比

区分	しょうが			にんじん			たまねぎ			ミニトマト		
	国産標準品	国産特別栽培品	比率	国産標準品	国産特別栽培品	比率	国産標準品	国産特別栽培品	比率	国産標準品	国産特別栽培品	比率
平成26年	円/kg 1,170	円/kg 1,598	% 137	円/kg 306	円/kg 411	% 134	円/kg 252	円/kg 331	% 132	円/kg 1,252	円/kg 1,634	% 130
平成26年1月	1,013	1,480	146	306	377	123	273	345	126	1,252	1,605	128
2	1,033	1,474	143	301	411	136	279	352	126	1,252	1,566	125
3	1,206	1,545	128	291	394	135	269	338	126	1,201	1,554	129
4	1,183	1,742	147	271	435	160	268	357	133	1,311	1,461	111
5	1,201	1,608	134	286	413	144	221	356	161	1,273	1,671	131
6	1,146	1,710	149	285	425	150	228	379	166	1,125	1,624	144
7	1,189	1,540	129	337	440	130	235	285	121	1,140	1,560	137
8	1,099	1,581	144	358	448	125	227	286	126	1,291	1,674	130
9	1,256	1,611	128	366	448	123	228	306	134	1,405	1,751	125
10	1,219	1,619	133	310	413	133	243	329	135	1,368	1,726	126
11	1,229	1,555	127	308	394	128	244	308	126	1,258	1,747	139
12	1,234	1,717	139	261	360	138	240	331	138	1,206	1,735	144

ウ 国産標準品に対する輸入品について、並列販売店舗数割合が大きい上位4品目の価格比（年平均）をみると、月別の価格の騰落はあるものの、にんにくが27%と最も小さく、次いでかぼちゃ（56%）、しょうが（58%）、ブロッコリー（67%）の順となっている。

図3 国産標準品に対する輸入品の価格比（平成26年）

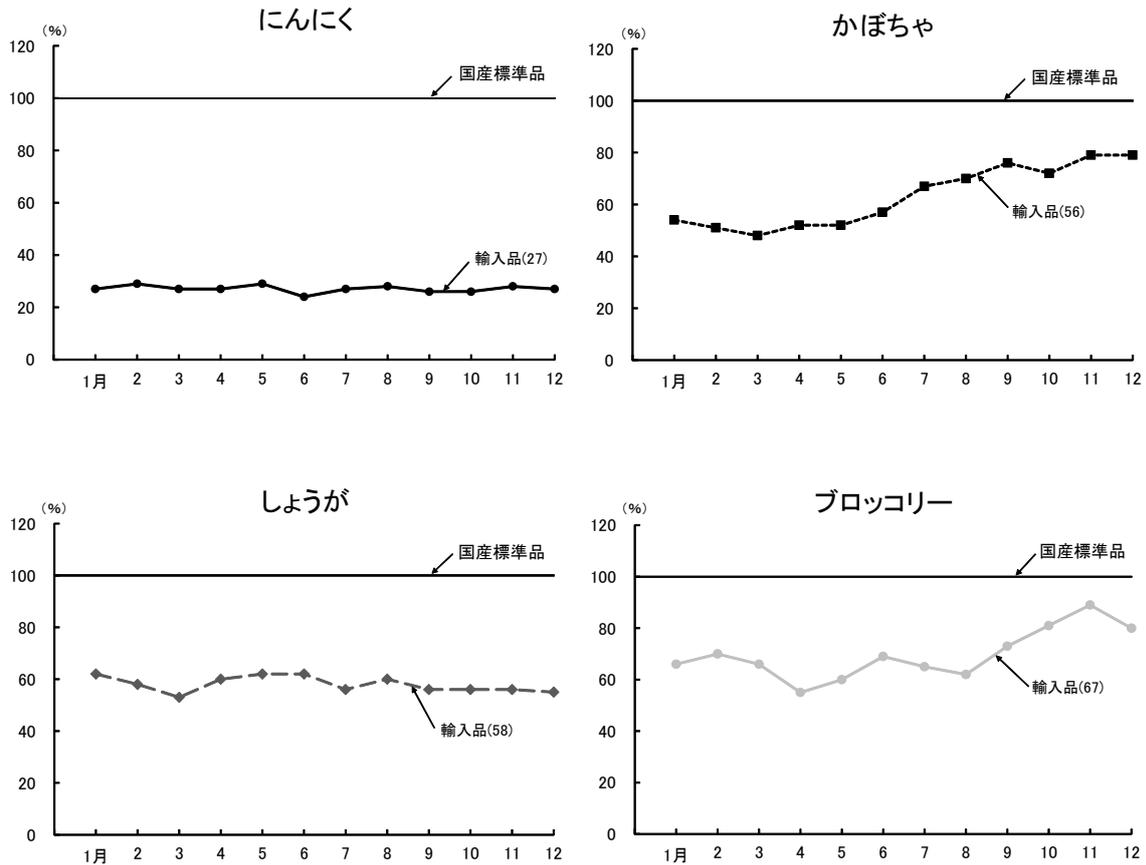


表4 全国の主要都市の並列販売店舗における国産標準品と輸入品の価格比

区分	にんにく			かぼちゃ			しょうが			ブロッコリー		
	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率	国産標準品	輸入品	比率
	円/kg	円/kg	%	円/kg	円/kg	%	円/kg	円/kg	%	円/kg	円/kg	%
平成26年	3,013	814	27	650	367	56	1,213	705	58	694	465	67
平成26年 1月	2,911	784	27	631	343	54	1,195	738	62	665	436	66
2	2,589	747	29	705	359	51	1,289	746	58	631	440	70
3	2,762	743	27	694	331	48	1,167	618	53	622	408	66
4	3,052	820	27	715	369	52	1,208	731	60	810	447	55
5	2,958	861	29	713	371	52	1,164	718	62	725	435	60
6	3,233	775	24	647	371	57	1,175	728	62	646	443	69
7	3,066	819	27	554	371	67	1,208	676	56	751	487	65
8	3,005	844	28	523	364	70	1,207	720	60	795	493	62
9	2,880	762	26	450	343	76	1,303	734	56	820	599	73
10	3,117	803	26	403	290	72	1,202	670	56	679	549	81
11	3,215	912	28	412	323	79	1,189	668	56	473	423	89
12	3,368	895	27	568	448	79	1,262	700	55	493	397	80

2 全国の主要都市における生鮮野菜の販売区分（国産有機栽培品、国産特別栽培品及び輸入品）別の価格・販売動向

(1) 品目別販売区分別の販売店舗数割合

ア 国産有機栽培品が販売されている店舗について、販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんじんが32.2%と最も取り扱いが多く、次いでたまねぎ（30.0%）、こまつな（28.8%）、ばれいしょ（27.4%）の順となっている。

イ 国産特別栽培品の販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、しょうがが16.0%と最も取り扱いが多く、次いでたまねぎ（12.9%）、にんじん（8.9%）、ばれいしょ（8.2%）の順となっている。

ウ 輸入品の販売店舗数割合が大きい上位4品目をみると、にんにくが42.4%と最も取り扱いが多く、次いでかぼちゃ（35.5%）、ブロッコリー（23.9%）、しょうが（8.6%）の順となっている。

表5 品目別販売区分別の販売店舗数割合（平成26年）

品目	販売店舗数割合		
	国産有機栽培品	国産特別栽培品	輸入品
	%	%	%
だいこん	13.4	1.9	…
にんじん	32.2	8.9	0.7
ごぼう	22.4	3.1	-
はくさい	…	0.4	…
みずな	19.3	2.7	…
こまつな	28.8	2.8	…
キャベツ	8.3	1.1	…
ほうれんそう	24.7	2.3	…
ねぎ	8.9	0.9	0.6
ブロッコリー	…	…	23.9
レタス	…	2.4	…
きゅうり	3.9	1.5	…
かぼちゃ	…	1.6	35.5
なす	4.1	1.7	…
トマト	6.6	4.1	…
ミニトマト	20.2	7.9	1.7
ピーマン	22.1	3.8	…
ばれいしょ	27.4	8.2	…
さといも	…	2.0	0.1
たまねぎ	30.0	12.9	2.7
にんにく	…	5.7	42.4
しょうが	…	16.0	8.6
生しいたけ	…	…	2.2

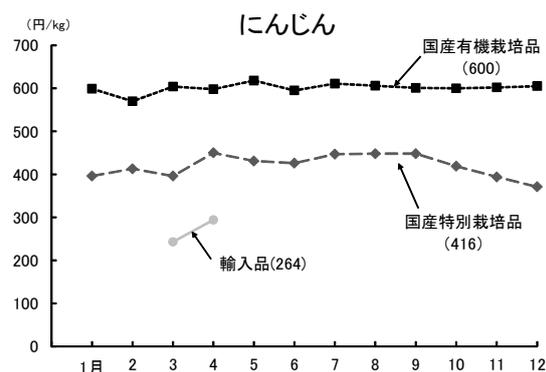
注：販売店舗数割合は、年間延べ調査票回収数（1,141店舗）に対する、各品目の販売区分別の年間延べ販売店舗数の割合である。

(2) 品目別販売区分別の価格動向

ア にんじん

販売区分別で平均価格をみると、国産有機栽培品は600円、国産特別栽培品は416円、輸入品264円となった。

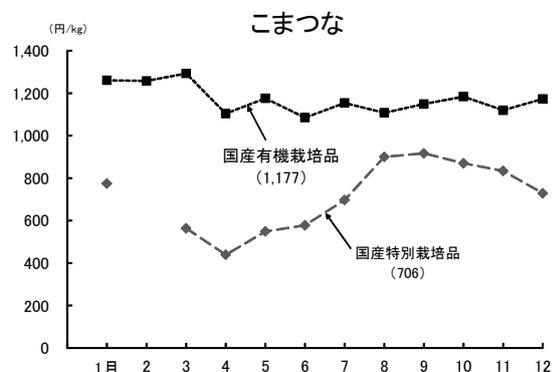
図4 品目別販売区分別の価格の推移（平成26年）



注：1 ()内は年平均価格である（以下同じ）。
2 当該品目の販売店舗数が1店舗以下であった月の値は未公表としている（以下同じ）。

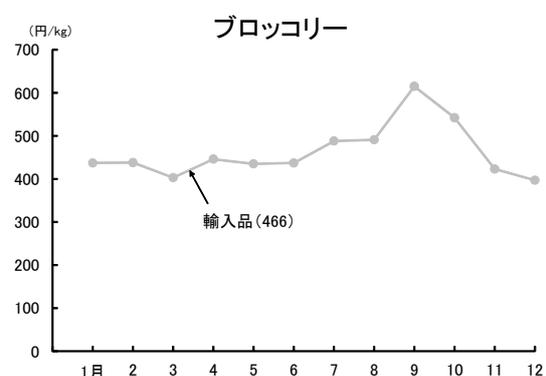
イ こまつな

販売区分別で平均価格をみると、国産有機栽培品は1,177円、国産特別栽培品は706円となった。



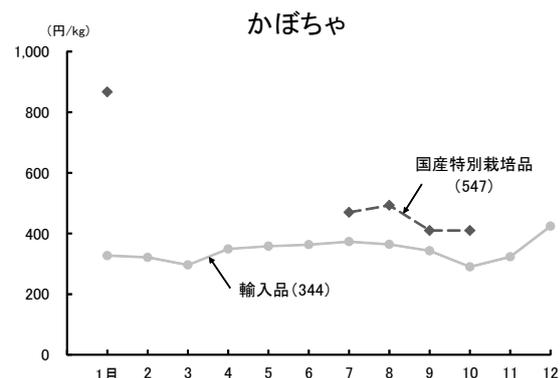
ウ ブロccoli

販売区分別で平均価格をみると、輸入品は466円となった。



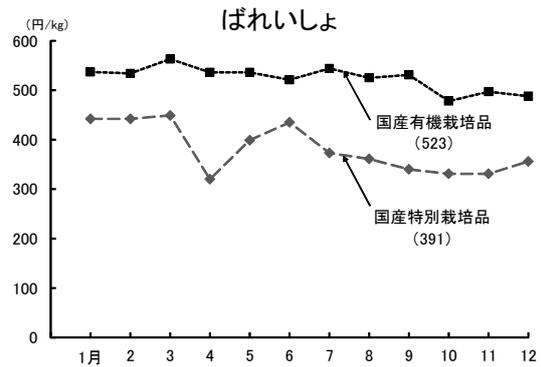
エ かぼちゃ

販売区分別で平均価格をみると、国産特別栽培品は547円、輸入品は344円となった。



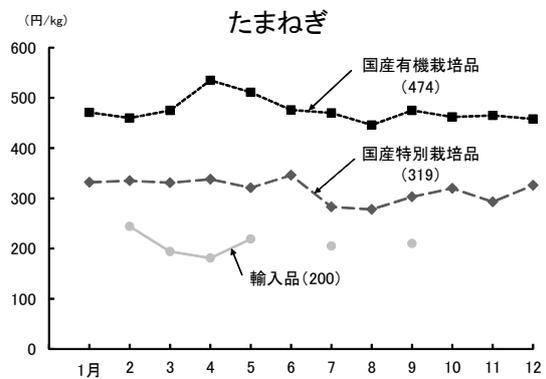
オ ばれいしょ

販売区分別で平均価格をみると、国産有機栽培品は523円、国産特別栽培品は391円となった。



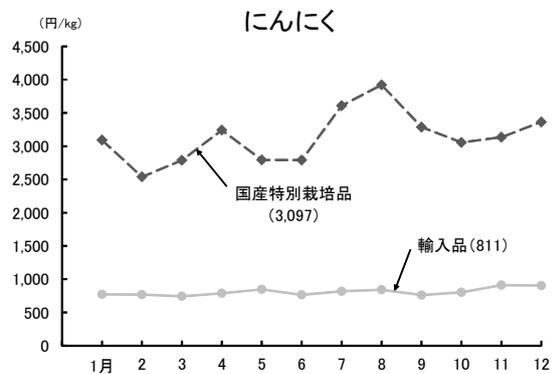
カ たまねぎ

販売区分別で平均価格をみると、国産有機栽培品は474円、国産特別栽培品は319円、輸入品は200円となった。



キ にんにく

販売区分別で平均価格をみると、国産特別栽培品は3,097円、輸入品は811円となった。



ク しょうが

販売区分別で平均価格をみると、国産特別栽培品は1,649円、輸入品は705円となった。

